

## Dr. Driveセルフ潮見公園店における水素ステーションの開所について

記者各位

当社(社長:杉森 務)は、本日、東京都江東区の「Dr. Driveセルフ潮見公園店」に、東京都初となるサービスステーション一体型水素ステーションを開所しましたので、お知らせいたします。

当社は、次世代自動車振興センター「燃料電池自動車用水素供給設備設置補助事業」の採択を受けて、四大都市圏に約40カ所の商用水素ステーションの開所に向けた準備を進めております。「Dr. Driveセルフ潮見公園店」を含め、当社の開所済みのステーションは、合計28カ所になります。

当社は、今後とも水素製造ならびに自動車用燃料供給に関わるインフラやノウハウを活かし、水素の「製造」・「輸送」・「販売」の効率的なビジネスモデルの構築を通じて、水素社会の実現に向けて貢献してまいります。

### 【Dr. Driveセルフ潮見公園店 水素ステーション概要】

開 所 日	2016年3月16日
所 在 地	東京都江東区潮見1-3-2
運 営 者	株式会社ENEOSフロンティア
敷地面積(※1)	1,057㎡
供給方式	オフサイト方式(圧縮水素を水素トレーラー等で輸送)
水素供給設備	圧縮機、蓄圧器(カーボンファイバー複合容器)、冷凍機、充填機など
供給能力(※2)	300Nm <sup>3</sup> /h
充填圧力(※3)	70MPa(メガパスカル)
充填時間(※4)	約3分間

※1 水素ステーション部分の面積。

※2 燃料電池自動車1台に充填できる水素量が最大50Nm<sup>3</sup>の場合、  
1時間当たり5~6台に充填可能な能力。

※3 現在販売されている燃料電池自動車に搭載のタンク使用圧力に対応したもの。

※4 国際標準規格に基づく70MPa(満タン)までの充填時間。

### 【Dr. Driveセルフ潮見公園店水素ステーションの外観】



【水素充填機】



以上